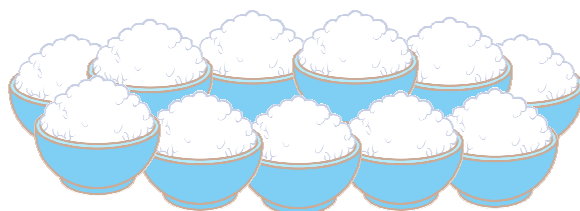


4R通信（第28号）

断わる 減らす 繰り返し使う 資源化する

『リフューズ ♪ リデュース ♪ リユース ♪ リサイクル』

常滑市の家庭から排出されるもえるごみは年間 9,602 t ですので、そのうちの約 1,650 t が常滑市の家庭から排出される食品ロスになります。これはお茶碗に盛ったご飯（150g）に換算すると、なんと約 1.1 億杯になります。



食品ロスを減らすには？

①食べきる…ごはんを残すのはもったいない！残ったら次の日のお弁当に使ってみたりしよう！
②作りすぎない・買いすぎない…安いとついつい買いすぎてしまいますが、食べきれなかったら意味がない！作りすぎ、買いすぎをやめましょう！

生ごみ減容機器を使って、生ごみを自家処理してみましょう！

購入した場合には市役所生活環境課窓口までお越しください！

 お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115

ごみに関するアンケート調査を実施します！

『常滑市ごみ減量化推進計画2017』の策定から3年が経過したため、進捗状況を確認し、計画の見直しをします。見直しにあたって、市民の方々のご意見をうかがうためアンケート調査を実施します。今後のごみの資源化・減量化のため貴重な資料となりますのでご協力をお願いいたします！

1 目的

ごみの減量と資源化の取り組みに関するご意見や実態を把握し、より減量を進めるため実施します。

2 対象者

市内在住の方 1,000 人を対象といたします。（無作為抽出）

3 調査方法

8月中旬に対象者へアンケート調査票を郵送いたしますので、調査票を記入し、同封の返信用封筒に入れ 9月6日（金）までに郵便ポストへ投函してください。



アンケート調査票が届いたご家庭は、是非ご回答ください！